

調査・研修等計画届出書

令和 5年 1月 17日

瀬戸市議会議長 様

議員名 西本 潤



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和5年1月30日から 1月31日まで（1泊2日）	
会場名（会場所在地）	福岡県福岡市博多区	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	本市は財政の健全性と自主性の確保をはかりつつ、時々の危機に対応し、市民に最も身近な存在として安全と安心を確保してきた。今後は少子高齢化が加速化する中、先行き不透明な新型コロナウイルス感染症に着実に対応する為に、確固とした財政基盤が重要であると考える。本市の持続可能な未来を目指し、議会議員として予算決算審査を効果的に行う為に今研修を受講する。	
議長名の依頼	要・不要	依頼先（名称）
同行者名	朝井 賢次	

※行程表を添付してください。

財政基礎研修

Level 2

決算カードで
わかる

我が街の 財政徹底解説編

1月30日(月) in博多

2月8日(水) in東京

10:00～12:30

決算カード1 「収入の基礎徹底解説」

- ・決算カードとは何か?見方を学ぼう
- ・令和5年度予算のポイントを最新解説
- ・地方交付税と臨時財政対策債を決算カードで見てみる
- ・債務負担行為と一時借入金について把握の仕方
- ・債務負担行為と一時借入金について把握の仕方

14:00～16:30

決算カード2 「支出の基礎徹底解説」

- ・支出の推移と構成比から未来を予測しよう
- ・各支出について自分の街の決算カードを見て確認
- ・見えにくい公営企業等の財政を見る
- ・積立金と借金はコロナでどんな影響があったか
- ～質疑例を踏まえて解説～

1月31日(火) in博多

2月9日(木) in東京

10:00～12:30

決算カード3 「財政収支の見方」

- ・自治体財政の赤字問題と直近の財政課題
- ・実は赤字?本当の収支を決算カードで確認
- ・各自治体の財政収支の事例から財政危機の予兆を学ぶ
- ・コロナを踏まえた財政収支の考え方

14:00～16:30

決算カード4 「財政指標の見方」

- ・財政力指数とは何か、正確に理解していますか?
- ・経常収支比率の基礎的理解と議会での質疑例
- ・自分の街の施設などの資産の老朽化比率
- ・総務省のスタンスから考える今後の自治体財政



講師紹介

もり ひろゆき
森 裕之

立命館大学政策科学部
教授、
博士(政策科学)

略歴

1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授をへて、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また、社会的災害(アスベスト問題など)についても公共政策論としての立場から考察。

著書・共著

『公共事業改革論』(有斐閣、2008年)
『検証・地域主権改革と地方財政』(自治体研究社、2010年)
『地域共創と政策科学』(晃洋書房、2011年)

論文・研究発表

『国土強靭化』の財政と地域政策(2013年)
『社会資本の老朽化問題』(2012年)
『公共事業と一括交付金』(2012年)等

調査・研修等報告書

令和 5年 2月 6日

瀬戸市議会議長 様

議員名 西本 潤



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 5年 1月 30 日から 1月 31 日まで (1泊2日)
調査先・研修名	我が街の財政徹底解説
会場名(会場所在地)	福岡県福岡市博多区
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	本市は財政の健全性と自主性の確保をはかりつつ、時々の危機に対応し、市民に最も身近な存在として安全と安心を確保してきた。今後は少子高齢化が加速化する中、先行き不透明な新型コロナウイルス感染症に着実に対応する為に、確固とした財政基盤が重要であると考える。本市の持続可能な未来を目指し、議会議員として予算決算審査を効果的に行う為に今研修を受講する。
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
1月 30 日 決算カード2 「支出の基礎徹底解説」	
一般会計と特別会計等の主な財政関係	
一般会計 → 補助費等 → 一部事務組合、広域連合、等	
一般会計 → 補助費等 (投資・出資・貸付金) → 地方公社・第三セクター等 土地開発公社、健康振興財団	
一般会計 → 補助費等 (投資・出資・貸付金) → 公営事業 (公営企業) 上水道事業、下水道事業 病院事業、交通事業	

一般会計 → 繰出金 → 公営事業（公営企業を除く）
介護保険事業、国民健康保険事業、等

歳出の原則

具体的な要件は2つ

1. 住民のニーズに合った事業を行っている。
2. 費用が最も少ない。

歳出は目的別歳出と性質別歳出の2つ

目的別歳出 教育に使われたのか、福祉に使われたかなど。

性質別歳出 給与に使われたのか、建設に使われたかなど。

目的別歳出の説明

議会費 議会活動に要する経費

総務費 人事、企画、統計、徴税、選挙などに要する経費

民生費 生活保護、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉などへの支出

衛生費 廃棄物処理、環境対策、保険事業、病院事業、水道事業などの経費

農林水産業費 農業、林業、水産業、畜産業などの経費

商工費 商業・工業などの産業振興や観光振興などの経費

土木費 インフラ整備に要する経費

消防費 消防活動や防災事業に要する経費

教育費 学校教育、生涯学習、スポーツ・文化振興などに要する経費

公債費 地方債の元利償還金と一時借入金の利息の支払いに要する経費

性質別歳出の説明

人件費 自治体職員の給与や退職金、議員報酬に要する経費

扶助費 社会保障に必要な支出のうち、主に現金で支給するための経費

公債費 地方債の元利償還金と一時借入金の利息の支払いに要する経費

以上が義務的経費

物件費 主に物品・サービスの購入に係る経費（委託料含む）

維持補修費 インフラや公共施設の維持補修に要する経費

補助費等 他の団体などに補助するための経費

繰出金 国民健康保険事業や介護保険事業などの特別会計へ支出する経費

投資・出資金・貸付金 公営企業や民間企業への投資・出資・貸付による支出

投資的経費（普通建設事業費）インフラや公共施設などの建設や改修に要する
経費

物件費の一例 (PFI の考え方)

地方債・一般財源

↓

公債費による建設費用の割賦払い (20 年間)

+

人件費または物件費による運営費 (20 年間)

PFI 事業者による借入金・一般財源

↓

物件費による建設費用の割賦払い (20 年間)

+

物件費による運営費および利益支払 (20 年間)

英国会計検査院の報告書

PFI による建設費は直営よりも焼かくなる傾向

運営コストは、PFI 事業による外注サービスを考慮すれば、直営以上のコストがかかっている。

PFI の借入金の金利は 2013 年時点で公債よりも 5% も高かった。

PFI 場合には事業破綻リスクに備えた保険料や外部のアドバイザー費用や管理費用などのコスト負担が発生している。

→PFI は直営に比べて、学校で 40%、病院で 70% も高い。

歳出を見る場合の注意点(総論)

歳出項目の大きさだけを見ず、その中に含まれる一般財源の負担分を見る

- ・それぞれの歳出項目はいくつかの財源によって賄われている。自治体にとっての本当の負担は一般財源のみであるから、その歳出項目に支出されている一般財源の大きさを見る。

- ・地方債が財源として多い場合は、その元利償還金が将来の自治体の一般財源の負担になることに注意する

歳出を見る場合の注意点(各論)

目的別歳出

各項目には建設費が含まれているため、経費の大きさだけから事業規模を判断してはならない。

性質別歳出

- ・人件費と物件費はセットで捉えることで、一般会計における実質的な人件費の大きさを見ないといけない

- ・補助費と繰出金は、一部事務組合や特別会計等への支出であることから、一般会

計とこれらの各会計との関係に注意する

特別会計の住民負担を考える

特別会計には、保険料や使用料などの住民負担によって賄われる収入が含まれるものが多い

一般会計は「住民全員の財布」であることから、特別会計の保険料や使用料の政策的引き下げは、住民全員でそれに関わる一部の住民の経済的負担の軽減を行うことを意味する

一部住民のための政策的対応であっても、それが福祉的要素に基づく場合には是認されうる

特別会計の住民負担を考えるには、これらの内容を総合した上で判断する

1月31日

決算カード3 「財政収支の見方」

財政の黒字・赤字の視点

財政にとって、黒字が大きいことはよくない

自治体の財政運営の目的は「利益を上げる」ことではなく、黒字が多ければその分を住民に還元することが必要となる

財政にとって赤字は避けなければならない

財政の持続可能性を保つためには、歳入が歳出を上回る赤字の状態にならないようしなければならない

財政の黒字は基金に積み立てることで、将来の財政運営の安全を確保することも大切である

財政の黒字がある場合、それを住民サービスとして支出するか、将来そなえて基金に積み立てるかを判断するのは政治の役割

自治体の黒字には2種類ある

普通の黒字 岁入から歳出を差し引いたもの

基金取り崩しによる黒字のケース 収入の不足分を基金の取り崩しにより埋め合わせたもの

財政の破綻の前には基金がなくなる

基金の種類は3つ

財政調整基金

年度間の財源調整のための基金（＝普通預金）

減債基金

地方債の償還を計画的に行うための基金
特定目的基金

その他の特定の目的のために設置される基金（＝住宅建設のための頭金貯蓄や学資保険のようなもの）

黒字（余剰金）の処分について（地方財政法第7条）

自治体の黒字のうち2分の1以上は、基金に積み立てるか、繰上償還に回さなければならない。

財政破綻の足音を察知するには

実質単年度収支の赤字額が大きく、それが複数年度にわたって続いているか
財政調整基金等の残高が減っていく傾向にないか

一般財源が増えない一方で、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費の負担が
増加する傾向にないか（経常収支比率とも関係）



これらの傾向がみられる場合には、歳出を見直すための行政改革が必要である

調査先（主な質疑・応答内容）／研修（受講後の感想）

今回の受講では、主に決算カードの効果的な活用を中心に学んできた。標準財政規模、財政力指数、実質公債費率、将来負担比率、経常収支比率、などについて詳しく、わかりやすく解説がなされた。

受講者の自治体の財政の数値を講義の中で、実際に検証していただけたことにより、本市においての財政状況も正しく理解することができたとともに、決算で審査するポイントを学ぶことができた。

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

今後の予算、決算、の審査において今回の講義で学んだことの最大のポイントである「各論を見ずに、総論を見る」を念頭に置き、限られた予算の中で、住民の暮らしの水準を最大限に実現できるよう、努めていきたい。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 /往復	到着駅	距離		交通費							
							運賃	特急料金 等						
年 1 月 30 日	小牧空港	飛行機	片道	福岡空港	773	km	29,000	円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
宿泊先名称					宿泊料金									
ホテル法華クラブ					092-271-3171									
備考欄														

36,800 円

日付	出発駅	交通手段	片道 /往復	到着駅	距離		交通費							
							運賃	特急料金 等						
年 1 月 31 日	福岡空港	飛行機	片道	小牧空港	773	km	29,000	円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
宿泊先名称					TEL		宿泊料金							
							円							
備考欄														

小計 29,000 円

日付	出発駅	交通手段	片道 /往復	到着駅	距離		交通費							
							運賃	特急料金 等						
年 月 日						km		円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
						km		円	円					
宿泊先名称					TEL		宿泊料金							
							円							
備考欄														

バック等による割引など

30,000

円

小計

0 円

宿泊費 合計

7,800 円

交通費 合計

58,000 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

35,800 円